

大学の部活動におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年8月29日（日）、本市内の大学の野球部が活動を実施する場所等において、学生がマスクを着用せず会話をするなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月26日（木）、本市内の大学の学生3名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、全員の陽性が確認されました。
- ・また、8月27日（金）以降、同大学の学生2名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、8月29日（日）までに、両名の陽性が確認されました。
- ・このため、これらの患者と接触の可能性のあった学生等94名のPCR検査を8月29日（日）に実施したところ、翌日、21名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月27日	1名	8月28日
	2名	8月29日
8月28日	1名	8月30日
8月29日	1名	
8月30日	1名	8月31日
	18名	9月1日
	2名	市外の保健所から公表

- ・患者は全て宿泊療養施設等で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、9名は県外往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代	20代	計
学生	12	14	26

※このうち2名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状